



創立 昭和32年4月19日
 会長 平田博也
 会長エレクト 辻田真海
 副会長 松井大典
 幹事 尾上隆志
 公共イメージ 島田昌則



事務局（例会場）
 橿原市久米町652-2 THE KASHIHARA 4F
 TEL/0744-28-2801（直通）
 FAX/0744-28-2802
 E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp
 TEL/0744-28-6636（ホテル）

例会日
 金曜日
 12時30分～13時30分

Vol.66 No.14 (2022-23)
 2022(令和4)年11月25日発行

11月は、「ロータリー財団月間」(Rotary Foundation Month)です。

第3131回例会報告書

2022(令和4)年11月18日

司会 副SAA・山田善紀会員
 R.song 奉仕の理想
 ソング・リーダー 柚本行彦会員

ゲスト

米山奨学生 史 夢華さん

【橿原RAC】

会長 松尾浩大さん、幹事 豊田修平さん、
 会計 高木孔規さん、財務委員長 石走のぞみさん

出席報告

会員53名 (11/18) 出席者37名 出席率82.20%
 会員54名 (10/15補正) // 26名 // 55.31%

ニコニコ箱

- ◎ボージョレ例会、皆様しっかりとお楽しみ下さい。
 ……米田常彦会員
- ◎先日の甘樫会ゴルフコンペで、今年度2回目の優勝をさせて頂きました。ありがとうございました。
 ……仲谷 登会員
- ◎誕生日お祝い
 藤岡宏章会員 (11/24) 吉田浩巳会員 (11/30)
 林田一真会員 (1/19)
- ◎結婚記念日お祝い
 中井康允会員 (10/2) 藤岡宏章会員 (11/15)
 尾上隆志会員 (11/25)
- ◎入会お祝い
 林田一真会員 (3年)

会長挨拶

○本日は多数の方にご出席頂き、ありがとうございます。先日、「出席率の向上に向けて」をテーマにした情報集会の内容を発表して頂きましたので、早速そ

の効果が表れたのでしょうか。大変うれしく思います。当初、本日は昼間の例会の予定でしたが、予定を変更して夜間での「ボージョレ例会」ということで、米田委員長をはじめとしたプログラム委員会の皆様にはいろいろと企画して頂き、感謝申し上げます。本日はいろいろな種類のワインを準備して頂いています。お酒を飲める方は飲み比べもしながら、飲めない方もワインの香りを楽しんで頂けたらと思います。

幹事報告

△米山奨学生 史 夢華さんへ奨学金の授与



卓話

担当：プログラム委員会

・「ボージョレ・ヌーヴォーについて」

増田善昭会員

毎年この季節になるとワインのボージョレ・ヌーヴォーがちょっとした騒ぎになるようです。ボージョレ・ヌーヴォーはワインの中では少し特殊で、それはその製法、ブドウ品種、そして販売方法によります。フランス ブルゴーニュ地方の一番南に位置するボージョレ地区の固有のガメイという黒ブドウ品種を、その年の9月に収穫したらすぐに実を潰さずにそのままタンクに入れ醗酵させます(炭酸ガス浸漬法)。その後、皮

などを取り除いてビン詰めされ、11月にはもう出荷されて日本まで航空便で届けられます。そのため味はとてもフレッシュで華やかで渋みも少ないため飲みやすく、多くの料理にも合い、さらに値段も安く、人気があります。そのため生産者はできるだけ早く作って早く出荷したいと争うことになり、品質面の低下が心配されました。このような抜け駆け販売をさせないように厳格な販売の解禁日が決められたようです。当初は11月15日とされていましたが、その日が日曜日に当たり、多くの酒屋さんの休業に当たるということで、その近辺の第3木曜日の午前0時とされたようです。さらに日付変更線の関係で、世界の国々の中では日本が一番早く解禁日を迎えて飲めることになり、日本では話題性に拍車をかけることとなりました。また新鮮さと華やかさが売りですので、できるだけ早く飲まれることが多いのも特徴かと思われます。


フランスワインの中でのボージョレ・ヌーヴォーの位置ですが、ワインの瓶の形に二種類あることはご存知だと思います。大きく分けて「いかり肩」と「なで肩」の2種類があります。「ボルドー型」と「ブルゴーニュ型」です。

ボルドー (フランス西部)
ワインの女王 (西の横綱)



いかり肩
赤ワイン (メドック地区) が有名
混合品種 (カベルネソービニオン(黒)他) ボルドータイプ
色が濃い、渋い、おりあり (デカンタージュ)
大きな川 (左岸 (メドック)、右岸 (ポムロール))
河口に近い (船での輸出が可能)
大規模生産者 シャトー (5000 から 6000 程)
AOC 格付け 地方、地区、村、シャトー
単位の格付け
一級から五級 (グランクリュー)
五大シャトー (一級シャトー)
シャトーマルゴー、なんとかロートシールド

ブルゴーニュ (フランス東部)
ワインの王様 (東の横綱)



なで肩
赤 (ニュイ地区)、白 (ボーヌ地区)
単一ブドウ品種 (ピノ・ノワール (黒)、ブルゴーニュタイプ
シャルドネ)
透き通った赤、黄金色の白
丘 (コート・ドール (黄金の丘))
内陸 (輸出不向き)
小規模生産者 ドメーヌ (人の名前 4000 程)
AOC 地方、地区、村、区画単位の格付け
(非常に細分化されている)
特級、一級、村名、区画、地方
ロマネコンティ畑名 (特級畑)、モンラッシェ
ロマネコンティ (赤)、モンラッシェ (白)
シャブリ地区、ニュイ地区、ボーヌ地区、ボージョレ地区

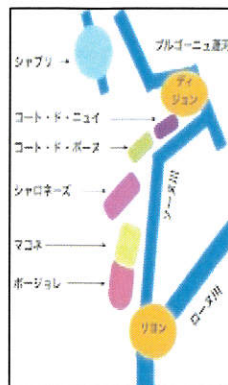
お分かりのようにボージョレ・ヌーヴォーはまさにブルゴーニュワインと言えます。ブルゴーニュはフランス内陸東部にあり、北から縦に細長くいくつかの地区が順番に連なっています。ボージョレ地区は一番南です。



ブルゴーニュ地方 (なで肩瓶)

・シャブリ地区

ブルゴーニュ地方で最も北の飛び地に位置し、辛口白ワインの銘醸地 キンメリジャンという、土壌の中に牡蠣などの貝殻の化石を無数に含む土壌とシャルドネの組み合わせにより、独特のミネラル風味をもった切れ味のいい辛口の白ワインです。



コート・ドール【黄金の丘】

・コート・ド・ニュイ地区

ディジョン市のすぐ南から細長くつながる東向きの丘のなだらかな斜面一帯から最上の赤ワインの数々 (ロマネコンティなど) が生み出されます。これらの偉大なワインを生み出す畑はほとんどが東向きのなだらかな斜面で、特にピノ・ノワールに最適な土壌となっています。

・コート・ド・ボーヌ地区

コート・ド・ニュイのすぐ南からさらに南につながる帯状の地区。ニュイの赤に対して、こちらはシャルドネから作られる極上の白であるモンラッシェ、ムルソー、コルトン・シャルルマーニュなどの白ワインは超有名です。

・ボージョレ地区

なんといっても有名なのがガメイから造られる赤ワイン。ヌーヴォーは秋の風物詩としてすっかり定着しており、生産されるヌーヴォーの一番の輸入国は日本です。また、ヌーヴォーだけでなく 10 の区画で生み出されるクリュー・ボージョレは秀逸で、区画ごとの特徴が生かされているガメイの味わいの違いを發揮しています。

今日は、昨日解禁されたピチピチのヌーヴォーと産地や小売り値段があまり離れないブルゴーニュワインを持ってきました。どこがどう違うかは次にまとめていきますので是非ご自身で確かめて下さい。よろしくお願いたします。

- ①ボージョレ・ヌーヴォー 2022年 赤ワイン
ガメイ (黒) (炭酸ガス浸漬法) 空輸
- ②ボージョレ・ヌーヴォー 2019年 赤ワイン
(3年前のヌーヴォー)

ガメイ (黒) (炭酸ガス浸漬法) 空輸

生産者: ジョルジュ・デュブッフ

- ③ボージョレ・ヴィラージュ 2020年 赤ワイン
(ヌーヴォーの製法でない ボージョレ村ワイン)
ガメイ (黒) (従来法) 船便 (リーファー)
生産者: マダム・ルロワ (メゾン?)

- ④AC ブルゴーニュ (ペリエール) 2018年 赤ワイン
ピノ・ノワール (黒) 船便
生産者: シモン・ビーズ
(現在の代表は日本人女性の千沙・ビーズ)

- ⑤AC サビニー・レ・ボヌ 2019年 白ワイン
シャルドネ (白) 船便
生産者: シモン・ビーズ
(現在の代表は日本人女性の千沙・ビーズ)

- ⑥AC シャブリ・1級ヴァイオン畑 白ワイン
シャルドネ (白) 船便
生産者: ベルナル・ルショー

一方、ブルゴーニュワインのスターと言えば、ピノ・ノワールから作られる赤ワインや、シャルドネから作られる白ワインが特に有名です。これらの中には超有名な、世界一高価なワインが多くありますが、年に一度だけは今日のようにボージョレ・ワインに注目するのも楽しみの一つだと思います。



・「質実剛健な造り手による コルトン DM ラペ」

原田杏子会員

本日はボージョレ例会ということで、若輩者の自身がこのようなお役割を賜り恐縮ですが、ご使命を受けたからには「やるっきゃない!」と、いつもは『飲むだけ』の自身ですが、今日はお楽しみ頂きたく、ボージョレに近い、しかし異なるワインを1本お持ちさせて頂きました。

調べましたところ、ボージョレで使用する葡萄の「ガメイ種」とは、ピノ・ノワール種とグエ種(白ワイン用ブドウ品種)の交配種とされる赤ワイン用のブドウ品種の一種とのこと。よって本日は、フランスはブルゴーニュの、ピノ・ノワールを単一で使したワ



インをお持ちさせて頂きました。それが、【コルトン グランクリュ 2019】です。

昨今、高騰が続くブルゴーニュワインはどんどんと入手困難になってきます。有名どころは常に完売。さらに2020年ヴィンテージは収穫量が少なく、さらに手に入りにくくなっていくことが予想されています。その中でこのDMラペは決して有名ではないのですが、代々続く「質実剛健」を表すようなきちんとした造り、ブドウの造り手。がんこといってもいいと思いますが、ワインにもその味がしっかりと表れていて必ず美味しく、ワインのプロがお薦めしたいワインの一つなのです。と、ワインのプロのお力をお借りし、プロがお薦めする1本をGETして参りました。ここからは少し、「ドメーヌ ラペについて」を読ませて頂きます。

ドメーヌ ラペとは、「ペルナン・ヴェルジュレスの老舗トップドメーヌ」。ドメーヌの歴史は古く、1765年以来ペルナン・ヴェルジュレスでワイン造りを続けている家族経営のドメーヌ。現在は父ローラン氏から引き継ぎ、ヴァンサン氏がドメーヌを営んでいます。畑はコルトンの丘を中心に、ペルナン・ヴェルジュレス、サビニー・レ・ボヌ、アロックス・コルトン、ボヌに約21haの畑を所有しています。ヴァンサン氏は、彼の世代最高峰の白ワインの生産者で、テロワールを完璧に表現した最大限の繊細さとフレッシュさを持ったワインを生産しています。果実の風味と酸を大切にした優しくも長熟するワイン造りが特徴、秀逸な白ワインで高名なドメーヌですが、赤ワインも優れたものを造っています。今回お持ちした1本は、コート・ド・ボヌ唯一の赤のグランクリュであるコルトンと「皇帝のワイン」コルトン・シャルルマーニュを有しながら、この村には奢りや飾り気がありません。さらに当主のヴァンサン氏も飾らない、実直な人です。朴訥なしゃべり方ですが、お客様からは「みんなが知らないいいワインって、こういうことをいうんだよね」という言葉が上がるような、そのようなワインです。

「テロワールを尊重し、果実味を求めること」リュット・レゾネ農法で、環境に配慮したブドウ造りを行っており、2018年3月にフランス農水省公認のHVE認証のレベル3(最高レベル)を取得。農薬については毎年の畑のコンディションに応じて、必要最小限の量しか使用していません。収穫は手摘みで、ブドウを傷つけないように小さな箱で運んでいます。多くの一流生産者が語るように「偉大なワインは美しいブドウから造られる」との信念のもと醸造は穏やかに、ブドウが自分自身を表現するままに任せます。

コルトン グランクリュ 2019

コート・ド・ボヌ唯一の赤のグランクリュで、ニュイの力強さとボヌの優美さをあわせ持つと言われるコルトン。名醸造家ラペのコルトンは果実味が溢れ、力強く、優美な美点をうまく表現した秀逸なものです。若い時はカシスやキルシュなどのスパイシーなフルーツ、熟成とともにトリュフや革の香りと比類ない厚み

を持ちます。ドメーヌ ラペのワインに共通する、やさしく誠実な印象があります。20～25年の熟成も可能です。

が、今回は、ボージョレと共に、似通った年代のブドウ種の異なりをお楽しみ頂けましたらと思います。1本のみとなり恐縮ですが、少しずつお楽しみ頂けましたら幸いです。ありがとうございました。

品種：ピノ・ノワール
 「コルトン コンプ」「コルトン レ ショーム エ ヴォワ」の2つの区画のブレンド。
 樹齢：約50年
 飲み頃温度：16℃～18℃
 ワインアドヴォケイト：94点



ピアノ演奏：中垣内多美会員
 ソング：原田杏子会員、
 米山奨学生 史 夢華さん
 によるコラボ演奏



司会進行：プログラム委員
 宇田麻衣子会員



乾杯の発声

【森 範子会員】

皆様こんばんは。僭越ながら乾杯のご挨拶をさせていただきます。

先日、原田会員が出演された大会の応援に行かせて頂いた時のことを少しお話しさせていただきます。一言で感想を述べますと、「感動レベルで美しい」と感じました。同期入会の仲間がいろいろなことに一生懸命挑戦していく姿を近くで見ることができ、とても感動し、刺激を受けました。シンガポールでの世界大会も是非皆様と一緒に応援したいと思います。

本日は美味しいお料理とお酒を楽しみながら、皆様と楽しい時間を過ごしたいと思います。それではご唱和をお願い致します。乾杯！



!?!? プログラム委員会 presents !?!?
 ミニゲーム大会
 !?!? <ジャンケン大会、クイズ大会> !?!?



♪ ジャンケン大会に勝利した井上輝好会員、クイズ大会に勝利した密門裕範会員には賞品としてワインをプレゼント ♪



【中締め挨拶：辻田真海会長エレクト】

僭越ながら榎原 RC 女性陣の最後を飾らせて頂きます。本日はプログラム委員会の皆様が本当に楽しい例会を企画して頂き、久々にこんなに楽しい時間を過ごすことができました。委員会の皆様、ありがとうございました。本日は女性陣のパワー全開のプログラムでしたが、女性陣の皆様は、先日急逝されました森川直前会長のご紹介でご入会頂きました。本日改めて、森川直前会長への感謝の気持ちを感じた次第です。今度は榎原 RC ハンサム軍団の活躍を期待し、ご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。



ドライブ・ツーリング・グルメ会

日程：11月12日（土）

目的地：VISON（三重県多気郡多気町）



【例会ご案内】

12月2日（金）《第1例会》
「HP、SNS を活用したクラブの情報発信について、
または皆様へお願い」
担当：公共イメージ委員会

12月9日（金）《第2例会》
望年親睦家族会
担当：親睦活動委員会

12月16日（金）
休会

12月23日（金）《第3例会》
担当：プログラム委員会

12月30日（金）
休会

【同好会】

書道同好会

11月25日（金）・
12月2日（金）・23日（金）・
午後2時～ 於：4階 楓の間
※11月25日のみ、橘の間

【RAC 例会】

〔榎原オークホテルにて、午後7時30分～9時〕

12月7日（水）《第1例会》
望年親睦家族例会

12月23日（金）《第2例会》
クリスマス例会

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。